

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

特になし

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

建物並びに器具及び備品：定額法

リース資産：該当なし

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金：岐阜県民間社会福祉従事者共済会算定による年度末における退職金要支給額

賞与引当金：夏季支給分にかかる算定基礎月のうち4ヶ月分(平成28年12月～平成29年3月)

3. 重要な会計方針の変更

特になし

4. 法人で採用する退職給付制度

(独)福祉医療機構による退職手当共済制度(対象者：平成18年3月31日以前入職の常勤職員)

岐阜県民間社会福祉従事者共済会による退職給付金(対象者：常勤職員)

5. 法人が作成する財務諸表等と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する財務諸表は以下のとおりになっている。

(1) 法人全体の財務諸表(第1号の1様式、第2号の1様式、第3号の1様式)

すべての拠点が社会福祉事業に該当するため、第1号の2様式、第2号の2様式、第3号の2様式を省略する

(2) 事業区分別内訳表(第1号の2様式、第2号の2様式、第3号の2様式)

(3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表(第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式)

(4) 収益事業における拠点区分別内訳表(第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式)

当法人では、収益事業を実施していないため作成していない。

(5) 各拠点区分におけるサービス区分の内容

阿木拠点区分・・・特別養護老人ホームシクラメン、ショートステイシクラメン、デイサービスセンターシクラメン、在宅介護支援センターシクラメン、居宅介護支援事業所シクラメンシクラメンヘルパーセンター、グループホームしくらめん

大井拠点部分・・・デイサービスセンター大井シクラメン、ショートステイ大井シクラメン、

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	27,782,045	0	0	27,782,045
建物	444,585,546	0	18,171,636	426,413,910
建物付属設備	95,050,068	0	14,159,189	80,890,879
合 計	567,417,659	0	32,330,825	535,086,834

7. 会計基準第3章第4(4)及び(6)の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し

国庫補助金等特別積立金の対象となった固定資産の減価償却相当額の取崩 13,600,189円

8. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

土地（基本財産）	500,000円
建物（基本財産）	303,053,738円
建物付属設備（基本財産）	35,915,340円
土地（その他の固定資産）	125,000円
構築物（その他の固定資産）	12,645,498円

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

設備資金借入金（独立行政法人福祉医療機構）	36,240,000円
-----------------------	-------------

9. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
土地（基本財産）	27,782,045	0	27,782,045
建物（基本財産）	639,056,101	212,642,191	426,413,910
建物付属設備（基本財産）	397,749,522	316,858,643	80,890,879
土地	125,000	0	125,000
建物	1,189,437	28,348	1,161,089
建物付帯設備	28,474,600	345,654	28,128,946
構築物	53,262,509	29,396,685	23,865,824
車両運搬具	45,200,181	28,831,384	16,368,797
器具・備品	50,341,429	37,490,188	12,851,241
権利	3,260,736	3,112,024	148,712
無形固定資産	5,658,430	1,560,891	4,097,539
合 計	1,252,099,990	630,266,008	621,833,982

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
該当なし			
合 計			

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
該当なし			
合 計			

12. 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引の内容は次のとおりである。

(単位：円)

種類	法人等の名称	住所	資産総額	事業の内容又は職業	議決権の所有割合	関係内容		取引の内容	取引金額	科目	期末残高
						役員の兼務等	事業上の関係				
該当なし											

取引条件及び取引条件の決定方針等

13. 重要な偶発債務

なし

14. 重要な後発事象

なし

15. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

特になし